



平成28年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月12日

上場会社名 株式会社パル 上場取引所 東
 コード番号 2726 URL <http://www.palgroup.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井上 隆太
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員管理本部長 (氏名) 宇都宮幸雄 (TEL) (06) 6227-0308
 四半期報告書提出予定日 平成28年1月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年2月期第3四半期の連結業績(平成27年3月1日～平成27年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第3四半期	84,409	6.6	5,036	△23.3	4,974	△23.7	2,896	△18.9
27年2月期第3四半期	79,195	8.7	6,566	44.0	6,516	42.0	3,570	50.9

(注) 包括利益 28年2月期第3四半期 2,858百万円(△20.2%) 27年2月期第3四半期 3,579百万円(51.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年2月期第3四半期	131.28	—
27年2月期第3四半期	162.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年2月期第3四半期	80,426	35,854	44.6
27年2月期	82,023	36,316	41.8

(参考) 自己資本 28年2月期第3四半期 35,841百万円 27年2月期 34,302百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年2月期	—	0.00	—	65.00	65.00
28年2月期	—	0.00	—	—	—
28年2月期(予想)	—	—	—	65.00	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年2月期の連結業績予想(平成27年3月1日～平成28年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	117,510	8.7	8,080	0.2	7,860	△1.3	4,390	7.3	199.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

28年2月期3Q	23,136,000株	27年2月期	23,136,000株
28年2月期3Q	1,136,711株	27年2月期	1,140,318株
28年2月期3Q	22,064,623株	27年2月期3Q	21,995,918株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)

1. 平成28年2月期第3四半期の個別業績(累計) (平成27年3月1日～平成27年11月30日)

(1) 個別経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第3四半期	70,295	5.9	5,151	△19.7	5,110	△19.9	2,771	△22.8
27年2月期第3四半期	66,385	10.7	6,416	32.7	6,384	29.5	3,589	32.9

2. 平成28年2月期の個別業績予想 (平成27年3月1日～平成28年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	97,580	8.2	7,870	1.5	4,250	2.5	193.19

(注) 直近に公表されている個別業績予想からの修正の有無 : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8
5. 補足情報	8
(1) セグメント別の販売実績(連結)	8
(2) 店舗の状況(連結)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成27年3月1日から平成27年11月30日まで)におけるわが国経済は、政府の経済対策等により緩やかな回復基調で推移したものの、円安に伴うコストアップ及び個人消費の低迷などにより、先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

このような事業環境のもと、当企業集団は業態の確立と出店の促進とを積極的に行うとともに、業態変更による既存店の活性化と不採算店舗の撤退とを推し進め、業容の拡大と経営効率の改善に努めてまいりました。

衣料事業におきましては、積極的なブランドプロモーションを展開するとともに、MDの改革を推進し、機動的な商品投入によって店頭商品の鮮度を向上させるなどしたほか、出店を72店舗行うなどした結果、売上高は前年同期比4.3%増加の63,589百万円となりました。また、雑貨事業につきましても、知名度向上による旺盛な出店要請に呼応して32店舗出店するなどした結果、売上高は前年同期比14.3%増加の20,722百万円となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比6.6%増加の84,409百万円となりました。

利益面につきましては、MDの改革の推進等を行いましたものの、売上総利益率は前年比1.5ポイント減少の56.2%となりました。営業利益は前年同期比1,529百万円減少の5,036百万円となり、経常利益は前年同期比1,541百万円減少の4,974百万円となりました。四半期純利益は前年同期比673百万円減少の2,896百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、受取手形及び売掛金が1,549百万円、商品及び製品が3,914百万円それぞれ増加しましたが、現金及び預金が8,605百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて3,192百万円減少しました。

固定資産は、建物及び構築物が1,223百万円、差入保証金が398百万円それぞれ増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて1,596百万円増加しました。

(負債)

流動負債につきましては短期借入金が858百万円増加しましたが、未払法人税等が2,088百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて1,488百万円減少しました。

固定負債は、長期借入金が478百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて354百万円増加しました。

(純資産)

純資産は、資本剰余金が1,090百万円増加しましたが、少数株主持分が2,000百万円減少したことなどにより前連結会計年度末に比べて462百万円減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年10月13日に公表いたしました連結業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成27年3月26日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更し、割引率の決定方法を従業員の平均残存期間に近似した年数に基づく割引率を使用する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が42百万円増加し、利益剰余金が26百万円減少し、少数株主持分が15百万円減少しております。また、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	43,503	34,897
受取手形及び売掛金	5,603	7,153
商品及び製品	7,701	11,615
その他	1,176	1,123
貸倒引当金	△3	△1
流動資産合計	57,981	54,788
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,986	8,209
その他(純額)	2,224	2,288
有形固定資産合計	9,211	10,498
無形固定資産		
	201	241
投資その他の資産		
差入保証金	12,750	13,149
その他	1,997	1,857
貸倒引当金	△119	△109
投資その他の資産合計	14,628	14,898
固定資産合計	24,041	25,638
資産合計	82,023	80,426
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,207	18,125
短期借入金	1,459	2,318
1年内返済予定の長期借入金	2,725	2,212
未払法人税等	2,363	275
賞与引当金	1,122	692
引当金	281	119
その他	6,436	7,364
流動負債合計	32,596	31,108
固定負債		
長期借入金	6,954	7,433
退職給付に係る負債	541	616
引当金	186	203
資産除去債務	1,424	1,609
その他	4,003	3,601
固定負債合計	13,110	13,464
負債合計	45,706	44,572

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,181	3,181
資本剰余金	3,379	4,469
利益剰余金	28,563	30,004
自己株式	△1,146	△2,087
株主資本合計	33,977	35,568
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	261	238
為替換算調整勘定	6	5
退職給付に係る調整累計額	56	28
その他の包括利益累計額合計	324	272
少数株主持分	2,014	13
純資産合計	36,316	35,854
負債純資産合計	82,023	80,426

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年11月30日)
売上高	79,195	84,409
売上原価	33,499	36,948
売上総利益	45,695	47,461
販売費及び一般管理費	39,129	42,424
営業利益	6,566	5,036
営業外収益		
受取利息	9	2
負ののれん償却額	9	-
受取賃貸料	8	5
持分法による投資利益	17	9
受取補償金	-	17
その他	44	44
営業外収益合計	88	78
営業外費用		
支払利息	92	112
債務保証損失引当金繰入額	-	14
その他	45	13
営業外費用合計	138	140
経常利益	6,516	4,974
特別利益		
固定資産売却益	15	-
負ののれん発生益	-	507
特別利益合計	15	507
特別損失		
固定資産除却損	55	186
減損損失	241	319
その他	8	6
特別損失合計	305	513
税金等調整前四半期純利益	6,225	4,968
法人税、住民税及び事業税	2,591	1,738
法人税等調整額	64	316
法人税等合計	2,655	2,055
少数株主損益調整前四半期純利益	3,570	2,913
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△0	16
四半期純利益	3,570	2,896

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,570	2,913
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9	△20
退職給付に係る調整額	—	△33
為替換算調整勘定	—	△0
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△0
その他の包括利益合計	9	△54
四半期包括利益	3,579	2,858
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,576	2,844
少数株主に係る四半期包括利益	3	13

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

①株式交換に伴う自己株式の減少及び自己株式処分差益の発生

株式会社ナイスクラブを株式交換により完全子会社とするに当たり、平成27年6月1日に、株式会社ナイスクラブの株主に対し自己株式を交付いたしました。これにより、当第3四半期連結累計期間において自己株式が343百万円減少し、資本剰余金（自己株式処分差益）が1,089百万円増加いたしました。

②自己株式の取得

平成27年7月14日開催の取締役会決議に基づき、当第3四半期連結累計期間において自己株式を取得いたしました。この結果、自己株式が1,281百万円増加いたしました。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) セグメント別の販売実績（連結）

	前第3四半期 連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)	当第3四半期 連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年11月30日)	前年同期比
	百万円	百万円	%
衣料事業	60,958	63,589	104.3
雑貨事業	18,136	20,722	114.3
その他	99	97	98.1
合 計	79,195	84,409	106.6

(2) 店舗の状況（連結）

	当第3四半期 連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年11月30日)
前連結会計年度末の店舗数	833店
新規店舗数	104店
退店店舗数	36店
当四半期末の店舗数	901店